

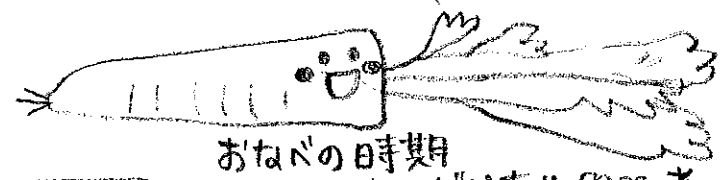
のびこ

発行:名張市子育てサークル連絡協議会
事務局:名張市桔梗が丘西3番町3街区107番地
名張市子ども支援センターかがやき内
Tel/67-0250 Fax/66-5650

秋も深まり、木の葉もいっしょに色づいてきました。お散歩でドングリ拾いが大すまのな
子供たちです。昨年のドングリから芽が出てきてわ~い♡けれど残念なことに、庭のど真ん中
で残念——今年も、子供も達が捨てたドングリ、ほとんどはほったらかし
出さるかな——??♡♡♡楽しんでる私です☆



- 1. 不用品交換会のお知らせ
- 2. はな♪コンサートのお知らせ
- 3. 110ワイフパーティーの報告
- 4. ゆくゆくフェスタの報告
- 5. 役員エッセイ



おなべの時期

みんなが幸せ♡♡煮込めがはる♡。
グツグツホッリ
あったかい

1. 不用品交換会のお知らせ

12月1日(月) 9:40開場 10:00スタート

かがやき玄關ホールにて

おながい

参加者は1点以上お持ち下さい
食品は期限を石指認!!
お持ちやは良識範囲内!!

※ 持って来た品(衣類以外)が残りたら
お持ち帰り頂くようお願いいたします

☺ = 理解 = 協力をお願いします♡

※ ☺ 申し込み不要です☆

2. はな♪クリスマスコンサートのお知らせ

12月3日(木) 10:30スタート

かがやき玄關ホールにて

今年もあとのよりはずか
ぜひお楽しみ下さいね ☆




ママ達のステキな
歌声をお聞き
下さい ☆




3. ハロウィンパーティーの報告



『マント作成中!』

ビニールに絵を描いたリ、テープを見貼、マントを。
新聞紙を丸めて、ステッキ  そして役員お手製の
どんく'リウオッチをみんなで作成しました。



『入場門で記念撮影』 

またのご参加お待ちしておりますよよ


10月28日(木) 美旗市民センターにて
ハロウィンパーティーを行いました♪
22組の親子に参加していただき、
にぎやかに開催
できました。
まずは... ハロウィン
といえば仮装!



『みんなでおはけ退治だ〜!!』

作、たはかりのアイテムを身につけたら、突然! おはけの
登場! 魔法のステッキと、どんく'リウオッチを使って、みんなで
おはけをせ、つける〜カを合
わせて見事退治を最後は
元氣張、たごぼくびを ママ魔女
から、もら、たよ!

今回なかなか家ではできない作
成あそびが、好評でした。最後
まで夢中にな、いるママも♡

みなさんに楽しんでいただける事
が、役員の一歩の喜びです 



『ごぼくびもら、たよ★』

急に寒くなってしまいました。寒いから、たくさんくつ下をはいていませんか?
あまりにも、モコモコだと、足裏の感覚がどんどん衰えていきます。踏ん張ること
ができず、バランス悪くなり、姿勢も悪い。子ども、おどくつ下脱いじゃう、これとても
原始的な事なんですよね。

右本指、くつ下は、指一本一本がキチキチに反ってしまい、カガ入らない。裸指...
オススは「タビのくつ下」です。お相撲さんて、人差し指から小指をテープで固定します。

和の仕事の人達もタビ、昔の日本人はタビをはいていました。くつ下をはいて踏ん張ること
ができるから、人は立ちます。この足で。脳から一番遠い場所です。おろろに
入った時、自分と子どもの足、ゆびを一本、一本マッサージの感覚入かですよ〜♡
足指で、子どもと一緒に、グー、チョキ、パー。最初はできなくても、できるようになりますよ



あし

子育て応援! わくわくフェスタ

の報告

各サークルの皆様にご協力いただき、サークル連絡協議会として、出展させていただきました。皆様、本当にありがとうございました ♡

このイベントは、5月から毎月1回+αの実行委員会にも参加し、期待と不安の入り混じった気持ちで参加しました。無事開催され、やれやれと胸をなでおろしてはいますが、複雑な「もやもや」も残っています。



この気持ちを、役員でもあり、ステージにも登場して下さったMさんが、三重県に対してお手紙を書いて下さいました。三重県にも送りましたが、この文章を載せて、報告に代えさせていただきたいと思います。

「税金」を投入してのイベント。わが子のためにも、意見をどんどん言って、よりよいものにしていきましょう。

<以下、Mさんの三重県への文章です。>

いろいろなブースがあり、様々な体験や工作などができ、私も子どもたちも楽しませてもらいました。舞台発表では、みなさん練習を重ねてこられたであろう素晴らしい舞台が繰り広げられ、楽しいひとときとなりました。いろいろと準備大変だったろうと思います。ありがとうございました。

少し気になった点を挙げさせてもらおうと...

物がもらえることが多く、もちろん嬉しいのですが、何か少し違和感を感じました。参加者の受け取りかたによるのかもしれませんが、そのブースの内容を知る、というよりも、物をもらうために行くといった感じになっていたような...それも広報活動の一つの手法なのかもしれませんが、物をもらったという印象ばかりが残ってしまって、「あれ？」という感じでした。



また、お菓子をもらえる場面が多く、子どもが喜ぶ=お菓子、という図式が...事実ではありますが、県の行事としてはどうなんだろう...という想いも払拭することができませんでした。親の目からすると、食育・8020運動などを掲げているのに、矛盾しているようにも思えます。

また、食物アレルギーをもつ子ども&その親からすると、(わが家がそうなので気になるのかもしれませんが...)この状況は少し悲しいものでありました。みんながもらっていると、やはり欲しくなる、食べてみたくなるんですよね...もう少し大きくなってきたらわかるようになるのかもしれませんが、それも理解するというよりも我慢することのような...



最後に...わくわくフェスタには初めて参加したのですが、私も子どもたちも、本当に楽しませてもらいました。来年度も参加したいなあと思っています。よりよいフェスタが開催されることを期待しています

♡ 愛がたどりつく場所 ♡

私サチ協に入って初エッセイです、自分の気持ちを言葉に表すのが下手ですがお付き合い下さい。

この是頁外でお気づきの方もいるかもしれませんが、どうです！

ドリカムの「愛がたどりつく場所」です。最近ハマってますよ

「歌」は私の人生を支えてくれています。なくてはならないものです。

20才前後の頃仕事がつまらなくなったり、家族のもめ事などが原因で生きる事が苦しくなっていました。自分は世の中に必要な人ではない、自分の存在が肯定できなく、今では考えられないですが人に会うのを避けたり外に出なくなりました...。本当に苦しい時期でした。でもふと思った人です。「あ、でも死人たう歌聞けやんやん」と。で、それからなんとか生きる私です(笑) 話を聞きましたか、好きな部分の歌詞を書かせてもらいます。

見つめ合うだけであたたかい想いがある
こんな気持ちを教えてくれてありがとう
確かなものも永遠もどこにもないこの世界は
あなたがいるからあなたがいてくれるから
そはわたしの愛がたどりつく場所

この中でも「確かなものも永遠もどこにもないこの世界は」のところがなんかダークな感じはせんか？全体を聞くとすごく幸せなHAPPYな曲に聞こえるけどこの一部分がある事ですごくリアリティがあり、深く考えればすごく残酷ですよ。だから私にはすごく心に入っていました。

今の世の中子どもを育てていく、大人になっていくには正直>辛い時代になっていくのかな...と。不安で心配でたまらないですが...

今、昔と違うのは、家族がいてくれるから！子どもがいてくれるから！私をいつもあなたかく受け止めてくれる仲間がいてくれるから！

私にとってここが「わたしの愛がたどりつく場所」です。

～ あたたかい気持ちを教えてくれてありがとう ～